

7/15 全力プレーで大舞台に挑戦 洞爺湖リトルシニア全国大会出場

洞 爺湖リトルシニア(若松敦治監督)が7月23日から愛知県名古屋市で開催された「第14回林和男旗杯野球大会」への出場を決め、下道町長に報告しました。

選手46人を含めた約50人が下道町長を訪問し、若松空主将が「地区代表として恥ずかしくない試合をして、優勝を目指します」と意気込みを語りました。

結果は、惜しくも2回戦で敗れましたが、強豪チームを相手に全力を尽くしました。



全国大会に挑んだ洞爺湖リトルシニア

7/4 自然の中で観光を学ぶ 虻田高がカヌー体験

虻 田高校(千葉佳貴校長)の1年生20人が、カヌー体験を行いました。

総合的な探究の時間の授業で、洞爺湖町の魅力を知り、再発掘するという目的から行っています。

浮見堂公園付近の湖畔から、6人1組でカヌーに乗り込み、全員で息を合わせ、漕いでいました。

また、指導員から洞爺湖の特徴、歴史、生態系などの話を聞き、洞爺湖の自然について学びました。



カヌーをこぐ生徒

7/20 中国のサッカークラブが湖で交流 TCFサマーキャンプ

中 国・深センのサッカークラブチーム「TCF」のサマーキャンプが行われました。

元Jリーガー・楽山孝志さんが代表を務め、8、11歳の選手20人が北海道コンサドーレ札幌の練習などを見学してから来町しました。

子どもたちは、そばの手打ちを体験。手作りした日本伝統の味を楽しんでいました。

また、洞爺湖周辺を散策し、美しい景観に目を見張っていました。

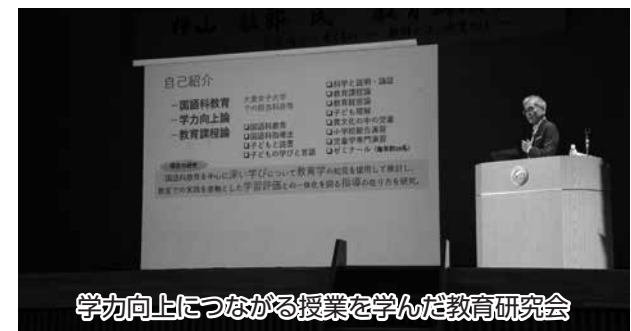


自分たちで手打ちしたそばを味わう参加者

7/18 教員が学力向上策学ぶ 洞爺湖町教育研究会

洞 爺湖町教育研究会の教育講演会が行われました。大妻女子大学大学院家政学部児童学科教授の樺山敏郎氏が「学力向上へ導くもの」と題して講演しました。

樺山氏は、学力向上のためには授業で学んだ知識を定着させるため、その日に学んだ内容を振り返ることが重要と強調し、参加した教員に「子どもたちが主体的に勉強できるようにすることが大切です」と伝えていました。



学力向上につながる授業を学んだ教育研究会

7/27・8/2

非戦の誓いあらたに 洞爺湖町戦没者追悼式

洞爺湖町戦没者追悼式が、7月27日に洞爺地区、8月2日に虻田地区で行われました。虻田地区はあぶたふれ合いセンター、洞爺地区は小公園で行われ、戦没者遺族が参列しました。下道町長は「遺族の労苦に感謝し、住みよいまちづくりで更なる繁栄を誓います」と式辞を述べ、献花を行いました。

また、虻田、洞爺の両中学校の代表生徒により、平和へのメッセージの読み上げ、折り鶴の奉納が行われました。



虻田地区戦没者追悼式



洞爺地区戦没者追悼式

7/22

ショーに露店で大盛況 サマーフェスタ2023 in 洞爺湖

サマーフェスタ2023 in 洞爺湖が開かれました。会場には様々な露店やキッチンカーが並び、会場は大にぎわい。ステージでは、子どもに人気の忍者ショーや、虻田、洞爺の両中学校吹奏楽部によるコンサートも行われ、人だかりが絶えませんでした。

来年、町との姉妹都市提携から60周年を迎える箱根町のブースもあり、精巧な寄木細工などが大勢の関心を集めていました。



寄木細工が人気を集めた箱根町のブース

8/5

笑顔いっぱいの一日に にぎわいまつり2023&ビアガーデン

洞爺湖町役場前の駐車場で、にぎわいまつり2023 & ビアガーデンが開催されました。

オープニングイベントでは餅まきが行われ、子どもウルトラクイズ、ゲリラ開催のじゃんけん大会、ueruのステージライブ、大抽選会など、終始盛り上がりしていました。

また、キッチンカーやテントが並び、多くの来場者でにぎわいを見せていました。



餅まきで盛り上がる来場者

7/28

社会的自立のあり方を学ぶ 特別支援教育専門部会研修会

洞爺湖町特別支援教育連携協議会専門部会の研修会が行われました。北海道伊達高等養護学校の人見裕子氏、森亜矢子氏が「特別支援教育における進路指導の在り方」をテーマに講演しました。

進路指導について考える際には「卒業後の進路を定着させることが重要です」と説明。職場環境や賃金によるトラブルで離職するケースが多いとし、課題解決のために意見を交わしていました。



高等養護学校の進路指導を学んだ研修会